

2011年3月期 第1四半期 連結決算概況

株式会社マルハニチロホールディングス



1. 連結損益計算書

(単位:億円)

	第1Q実績	前年同期	増減	中間計画	進捗率	年間計画	進捗率
売上高	2,038	2,009	29	4,100	50%	8,500	24%
売上原価	1,748	1,743	5				
売上総利益	290	266	24				
販売費・一般管理費	241	245	△ 4				
営業利益	49	21	28	75	65%	180	27%
営業外収益	11	17	△ 6				
営業外費用	14	16	△ 2				
経常利益	47	21	26	60	78%	140	34%
特別利益	2	8	△ 6				
特別損失	2	1	1				
税金等調整前当期純利益	46	27	19	43	107%	96	48%
法人税等	11	5	6				
少数株主利益	3	3	0				
四半期純利益	32	19	13	20	160%	45	71%

国内すりみ市況の回復やエビ、サケ、カニ等主要魚種の販売が堅調に推移したことなど主に水産事業の収支改善により売上高は前期比29億円の増収、営業利益は前期比28億円の増益、経常利益も前期比26億円の増益、四半期純利益は前期比13億円の増益

株式会社マルハニチロホールディングス

2. 連結貸借対照表

(単位: 億円)

	第1Q実績	10年3月末	増減		第1Q実績	10年3月末	増減
流 動 資 産	2,539	2,520	19	流 動 負 債	2,557	2,539	19
現預金	217	255	-38	仕入債務	342	320	22
売上債権	974	917	57	短期借入金	1,838	1,865	-27
有価証券	16	32	-16	その他	377	353	24
たな卸資産	1,162	1,148	14	固 定 資 産	1,633	1,681	-48
短期貸付金	20	17	3	長期借入金	1,235	1,282	-47
繰延税金資産	42	39	3	その他	398	399	-1
貸倒引当金	-9	-9	0	負 債 合 計	4,190	4,219	-29
その他	116	122	-6	資本金	310	310	0
固 定 資 産	2,452	2,494	-41	剰余金	435	421	14
有形固定資産	1,474	1,479	-5	自己株式	△ 1	△ 1	△ 0
無形固定資産	263	268	-5	株 主 資 本	745	731	15
(内 のれん)	186	189	-3	評価・換算差額等	△ 85	△ 75	-11
投資その他資産	715	746	-31	少数株主持分	142	139	3
				純 資 産 合 計	801	794	6
資 産 合 計	4,991	5,014	-22	負債純資産合計	4,991	5,014	-22

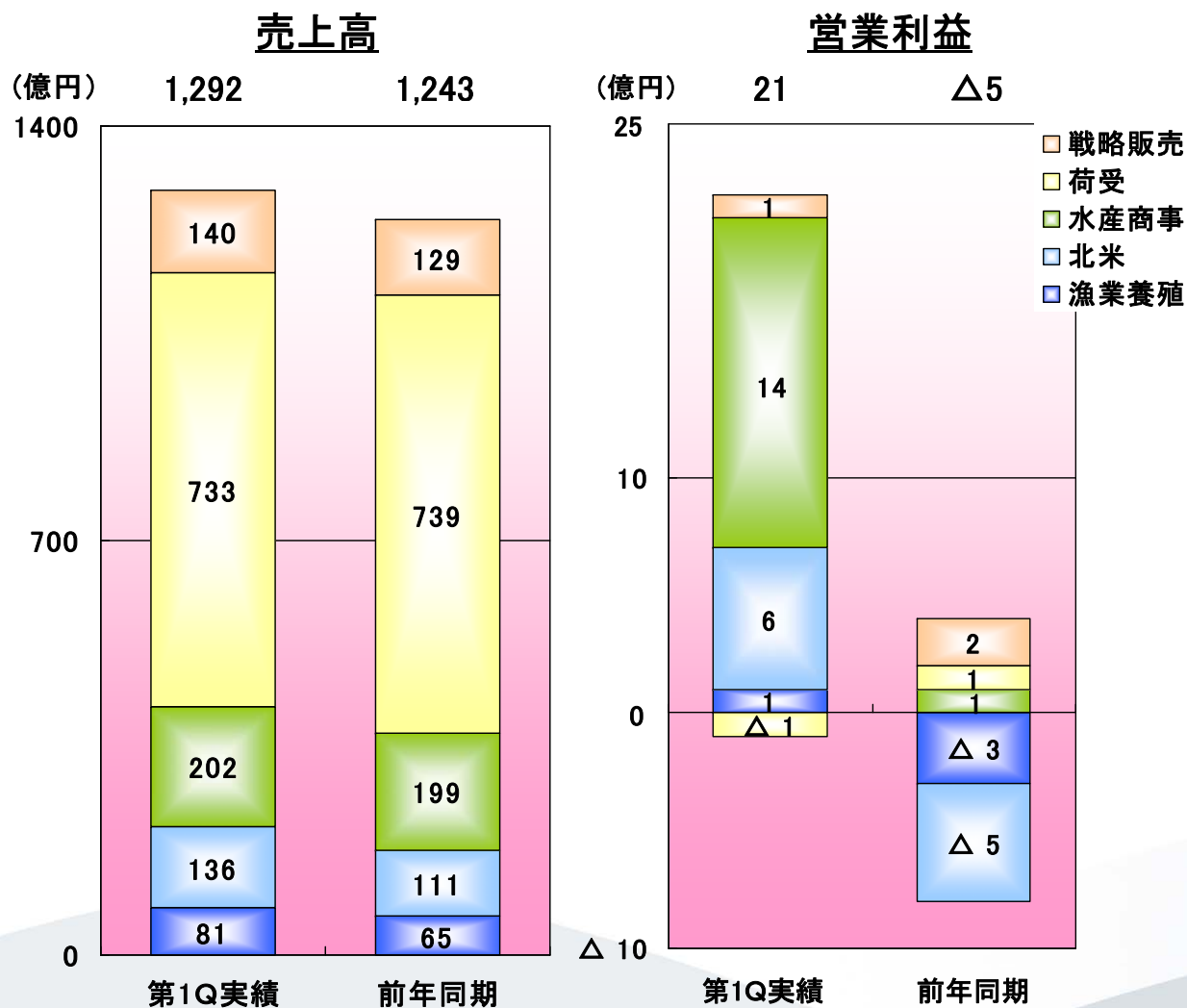
資産は現預金や株価下落による投資有価証券の減少などにより22億円の減少、負債は借入金の減少などにより29億円の減少

3. ユニット別実績

(単位: 億円)

	売 上 高					営 業 利 益				
	第1Q実績	前年同期	増 減	中間計画	進捗率	第1Q実績	前年同期	増 減	中間計画	進捗率
漁業・養殖ユニット	81	65	16	161	50%	1	△ 3	4	△ 1	-
北米ユニット	136	111	25	228	60%	6	△ 5	11	3	200%
水産商事ユニット	202	199	4	393	51%	14	1	13	12	117%
荷受ユニット	733	739	△ 7	1,466	50%	△ 1	1	△ 2	4	△ 25%
戦略販売ユニット	140	129	11	259	54%	1	2	△ 1	2	50%
水産セグメント計	1,292	1,243	49	2,507	52%	21	△ 5	26	20	105%
冷凍食品ユニット	285	294	△ 9	590	48%	14	17	△ 3	24	58%
加工食品ユニット	195	212	△ 17	428	46%	10	9	1	24	42%
畜産ユニット	112	104	8	238	47%	4	1	3	6	67%
化成品ユニット	35	31	3	64	55%	3	2	1	4	75%
アジア・オセアニアユニット	61	63	△ 2	140	44%	3	4	△ 1	7	43%
食品セグメント計	687	704	△ 17	1,460	47%	34	33	1	65	52%
保管・物流セグメント計	36	38	△ 2	76	47%	2	3	△ 1	8	25%
その他セグメント計	23	24	△ 1	57	40%	1	1	0	3	33%
全社セグメント計						△ 9	△ 11	1	△ 21	43%
合 計	2,038	2,009	29	4,100	50%	49	21	28	75	65%

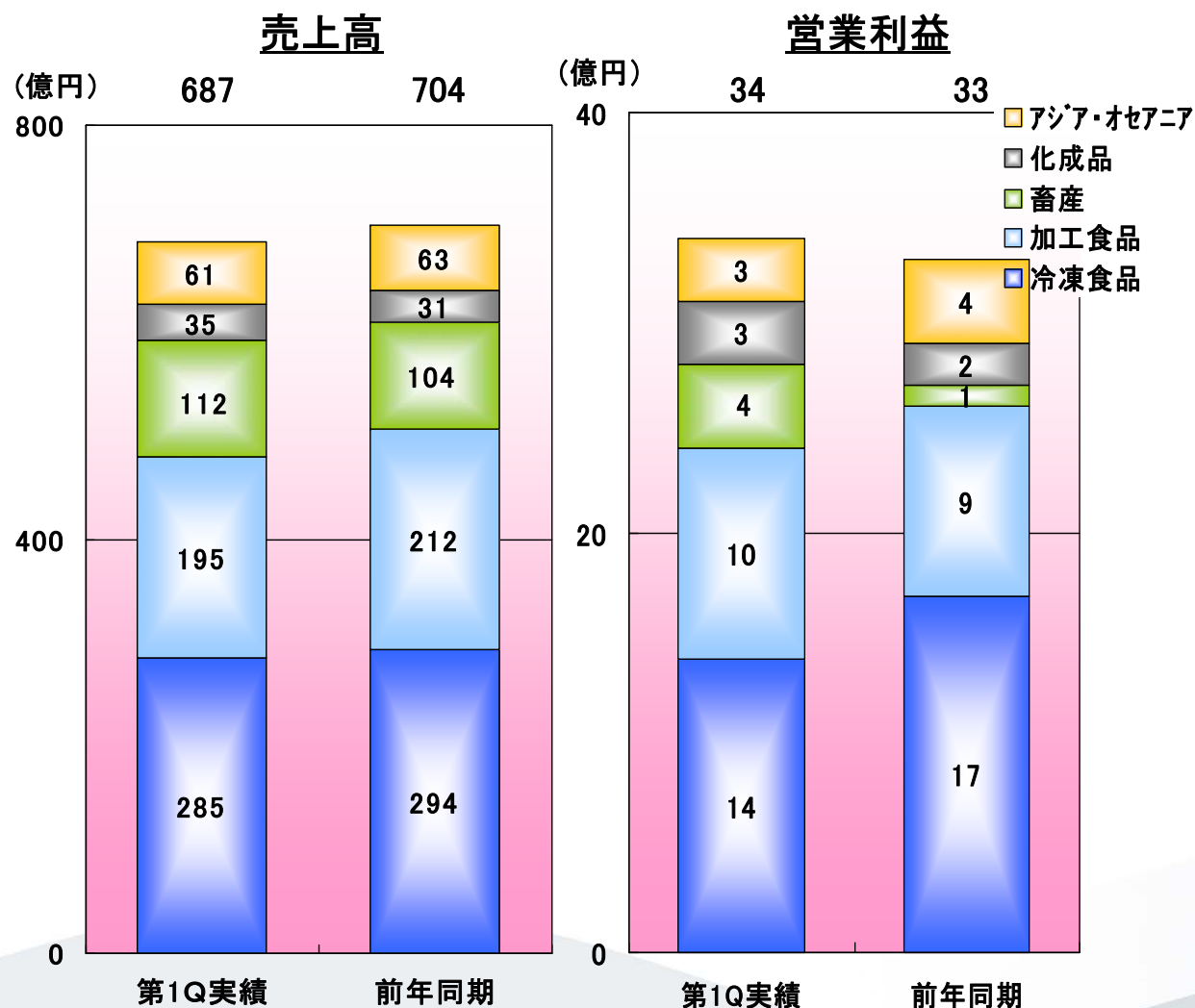
3-1. 水産セグメント



トピックス

1. 国内養殖のマグロやカンパチの出荷増やエビ、サケ、カニなど主要魚種の販売が堅調に推移したことなどにより漁業養殖、水産商事は増収増益
2. 国内すりみ市況の回復により北米ユニットは増収増益
3. 荷受事業は、仕入コスト上昇などにより減収減益

3-2. 食品セグメント



トピックス

1. 冷凍食品は外食向けの販売不振により減収減益
2. 加工食品はギフト等の販売不振により減収も生産拠点統廃合などコスト削減により減収増益
3. 畜産は飼料相場の上昇などにより増収増益

世界に美味しいしあわせを

当資料に記載されております計画や見通し、戦略など歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点で入手できる情報から得られた判断に基づいております。実際の業績は様々な重要要素により、これらの見通しとは異なる結果をもたらしうることをご承知おきください。また、本資料は著作権やその他本書類にかかる一切の権利は株式会社マルハニチロホールディングスに属します。

MARUHA NICHIRO